

黒川 Kurokawa

愛
Ai



さまざまなワークショップが
行われるFUNAYADO



黒川 愛さん(江川)

2010年に大阪府から真庭市に移住。
映画団体シネマニワ、中央図書館サポーターズ、
食べる薬草振興協議会などの一員として地域と関わる。
勝山町並み保存地区内のFUNAYADOを運営する
(一社)やまのふね代表理事。

このことで転職を考えました。次の仕事のことを迷っていた中、仕事仲間と一緒に旅行に行くことになりました。その行き先が真庭だつたのです。

黒川さんは、定期的に真庭を訪れるようになり、真庭の映画団体シネマニワのメンバーとも交流を深めていき、ついに、真庭市への移住を決意したのです。

「温泉水に行けるし、勝山の町並みが本当に素敵で、ここに住みたいって思つたんです」と、すっかり真庭が好きになつてしまつたとのことです。

黒川さんは、定着してから10年間、シネマニワの活動や、映画監督山崎樹一郎さんの映画づくりのサポート、中央図書館サポーターズ活動、FUNAYADOを運営する法人の立ち上げなど、映画や地域に関わり続けてきました。9月に開催されたドイツ映画祭でも、主催者の1人として東奔西走しました。

黒川さんは、その思いを「地域の人たちが一生懸命に残してきたまち。大好きなこのまちをつくってきた人たちの役に立ちたい」と、静かに話していました。

映画に導かれ勝山に魅かれ

真

M A N I W A B I T O

庭

人

まにわびと
18
2020